

特別規則書 日本語参考訳



WRC FORUM8
RALLY JAPAN 2025

11.6^{THU}
— 9^{SUN}

RD

RALLY JAPAN

RALLY-JAPAN.JP/EN



18 August 2025

Title Partner



Gold Partner



Bronz Partners



目次

1.	イントロダクション	2
2.	組織	2
3.	プログラム及び重要な締切日	5
4.	エントリー	8
5.	保険	10
6.	広告と識別	11
7.	タイヤ	11
8.	燃料	12
9.	レコノサンス (レッキ)	12
10.	参加確認	13
11.	公式車検、シーリング及びマーキング	14
12.	その他の進行について	15
13.	オフィシャルの識別	19
14.	賞典	20
15.	再車検、抗議及び控訴	20
附則 1	アイテナリー	21
附則 1	アイテナリー	22
附則 1	アイテナリー	23
附則 1	アイテナリー	24
附則 2-	レコノサンス・スケジュール	25
附則 3	コンペティター・リレーションズ・オフィサー (CRO)	26
附則 4	広告と識別標	27
附則 5	ドライバーの安全装備	29
附則 6	FIA WRC セーフティトラッキングシステム	30

本規則書日本語版は原典である英語版の参照翻訳版であり、疑義や法的解釈は全て英語版の原典に基づきます。

1. イントロダクション

1.1 公示

FORUM8 RALLY JAPAN 2025 は、2025 年 FIA 国際競技規則（およびその附則）、2025 年 FIA WRC 競技規則、および FIA 規則に準拠した国内競技規則、および本附則に従って運営される。本規則の修正、改正、および/または変更は、番号と日付の入ったブリテン(主催者またはスチュワードが発行)によってのみ発表される。2025 年 FIA WRC 競技規則は、FIA のウェブサイト <https://www.fia.com/regulation/category/119> に掲載されている。

1.2 路面

全てのスペシャルステージはターマック(舗装)路面

1.3 距離

スペシャルステージ	305.34km
総距離	923.01km

2. 組織

2.1 FIA タイトル

FIA 世界ラリー選手権 - WRC

FIA World Rally Championship for Drivers and Co-drivers
FIA World Rally Championship for Manufacturers
FIA WRC2 Championship for Drivers and Co-drivers
FIA WRC2 Challenger Championship for Drivers and Co-drivers
FIA WRC2 Championship for Teams
FIA WRC Masters Cup for Drivers and Co-drivers
FIA WRC3 Championship for Drivers and Co-drivers

FIA アジアパシフィックラリー選手権 - APRC

FIA Asia Pacific Rally Championship for Drivers and Co-Drivers
FIA Junior APRC Championship for Drivers
FIA Master APRC Championship for Drivers
FIA APRC3 Championship for Drivers and Co-Drivers
FIA APRC4 Championship for Drivers and Co-Drivers
FIA APRC Asia Rally Cup for Drivers and Co-Drivers
FIA APRC Pasific Rally Cup for Drivers and Co-Drivers

2.2 VISA 番号

JAF Visa Number: 2025-0026 Issued on 18 August 2025
FIA Visa Number: TBA

2.3 主催者名、住所、連絡先

主催

トヨタ・モータースポーツ・クラブ (TMSC) <https://toyota-motorsports-club.jp/>
豊田市 <https://www.city.toyota.aichi.jp/>
NPO M.O.S.C.O. <https://www.n-mosco.com/>

ラリージャパン実行委員会事務局
豊田市ラリーまちづくり推進課
〒471-8501 愛知県豊田市西町 3-60
Tel: 0565 34 6950 Fax: 0565 32 9779

競技事務局

NPO 法人 M.O.S.C.O.
〒471-0025 愛知県豊田市西町 1-200 Tel: 0565 41 3316 Fax: 0565 41 3319
*10月31日(金)より、事務局の業務はラリーHQに移転し、事務所はウェルカムセンターとして機能します。

E-mail: info2025@rally-japan.jp
*ホスピタリティや宿泊に関するお問い合わせ

entry@rally-japan.jp
*競技参加者からの問い合わせ

Website: <https://rally-japan.jp/>

X: @WRC_RallyJapan

Facebook: @2020rallyjapan

Instagram rally_japan

2.4 主催者組織

Rally Japan 2025 実行委員会

会長	太田稔彦	豊田市
副会長	小坂喬峰	恵那市
会員	河木照夫	豊田まちづくり株式会社
	関谷正徳	TMSC
	高桑春雄	NPO MOSCO
事務局長	中神泰次	豊田市
事務局次長	高島圭太	豊田市
	紀岡秀征	恵那市

Rally Japan 2025 組織委員会

会長	関谷正徳	TMSC
会員	河野 誠	TMSC
	福井俊雄	TMSC
	高桑春雄	NPO MOSCO
	高橋浩司	NPO MOSCO

2.5 審査委員会

審査委員長	シルバー・クート	エストニア
FIA 審査委員	クリス・マクマホン	オーストラリア
ASN 審査委員	田畑邦博	日本
審査委員会秘書	イボンヌ・ジリ	

2.6 FIA デレゲート

FIA スポーティングデレゲート	ティモ・ラウティアイネン
FIA セーフティデレゲート	ニコラス・クリンガー
FIA 副セーフティデレゲート	プリート・プリマジ
FIA テクニカルデレゲート	ジェローム・トケ
FIA 副テクニカルデレゲート	カルモ・ウースマ
FIA テクニカルデレゲート補佐	モハント・アブデラモウラ
	アンドレア・バッターロ
FIA メディカルデレゲート	チェム・ボネバル
FIA メディアデレゲート	トム・ウッド
	スヴェン・グッド

2.7 シニアオフィシャル

競技長	高桑春雄
副競技長	市川洲夫
	依田 統
	藤井穂高
	嘉屋賢二
競技長補佐	ジョアオ・パッソス
	今西正和(コース)
	黒崎直樹(リザルト)
	山口昌也(リザルト)
チーフセーフティオフィサー	染宮弘和
副セーフティオフィサー	鈴木 博
チーフメディカルオフィサー	西田広一郎
副チーフメディカルオフィサー	渡邊水樹
	水谷敦史
レスキューチーフオフィサー	安東貞敏
技術委員長	並木 衛
副技術委員長	織原敏明
副技術委員長	杉村卓哉

サービスパークマネージャー

サービスパークコーディネーター
リグループコーディネーター
ロジスティクスマネージャー
ラジオオペレーター

無線マネージャー

トラッキングコーディネーター
コースカーコーディネーター
競技事務局長
事務局

コンペティターリレーションズ

警察・行政リエゾンオフィサー
ナショナルプレスオフィサー
セレモニーコーディネーター

リフューエルコーディネーター
ウェブマネージャー
環境オフィサー
大会事務局長
大会事務局

川田 輝
岩村苑美
福村幸則
丸山高康
高先伸枝
池田徹也
後藤茂行
高野啓嗣
新井健悟
天野浩明
瓜生知世
小林 剛
佐藤忠宣
高橋浩司
菅野正則
岩田紘明
生田卓哉
上野華歩
石井健登
アーサー美葉
ピーター・マクニール
丸山尚人
戸田 明
三浦正人
西川雄太
奥泉友紀
高橋 巧
石城健司
伊奈卓真
中神泰次
高島圭太
紀岡秀征
秋山宏旭
川合友季子
宮本和夫
三上知恭
大中実季
清水隆良

WRRC FORUM8 RALLY JAPAN 2025

2.8 ラリーHQ、メディアセンター、サービスパークの場所

ラリーHQ:スカイホール豊田(武道館2F)

〒471-0861 愛知県豊田市八幡町 1-20 N35 04 51.6 E137 09 48.4

電話:050 8893 5000

ラリーHQ は 10 月 31 日(金)から 11 月 10 日(月)までオープンする。

ラリーオフィス / ウェルカムセンター:NPO MOSCO 事務所 /豊田参考館(2階)

10 月 31 日(金)から 11 月 9 日(日)まで(11 月 2 日(日)を除く)、ウェルカムセンターはゲスト、マーシャル、ボランティアなどの方々の受付窓口として運営する。

サービスパーク:豊田スタジアム

〒471-0016 愛知県豊田市千石町 7-2 日本 N35 05 04.4 E137 10 15.4

メディアセンター:豊田スタジアム B1-201

2.9 連絡と公式掲示板

すべてのラリーオフィシャル(競技長、ラリー事務局、CRO、スチュワード)と競技者/クルーの間の個別および一般的な連絡は、主に、そして可能な限りイベント中に **Sportity App** を介して行われる。このため、各競技者は、公式通知を受け取ることを目的とした正式な代表者 1 名を指名する必要がある。これらの通知の一部は、ラリーカーのステージ走行中に発行されることがあるため、この人物はドライバーでもコ・ドライバーであってはならない。この人物は、イベント期間中サービスパークを拠点とし、一般的な連絡や個別の連絡が可能なチーム代表者でなければならない。この連絡先(氏名、役職、携帯電話、Eメール)は、遅くとも 10 月 22 日(水)までに下記フォームに登録すること。

<https://forms.gle/nHMrpa7e3NrnGcWMA>。

2025 年国際競技規則第 11.9.4 条に規定されている通り、公式掲示板からは、大会の運営に必要な情報を提供する。11.9.4 で規定されているように、公式掲示板はデジタル掲示板となり、**Sportity App** および大会ウェブサイト上で公開される。物理的な公式掲示板は存在しない。デジタル掲示板に文書が掲載されると、**Sportity App** から通知が送られる。**Sportity アプリ**は iOS 端末は Appstore から、Android 端末は Google Play からダウンロードできる。

イベントパスワード: **F8RJ2025**

3. プログラム及び重要な締切日

3.1 ラリー開催前のスケジュール

8 月 18 日 (月曜日)
特別規則書発行 - ウェブサイト / Sportity
エントリー受付開始
8 月 28 日 (木曜日)
ハンコックタイヤの注文締切日 - 第 7 条参照
FIA 燃料の注文締切日 - 第 8 条参照
9 月 6 日 (土曜日)
メディア申請の受付開始日
9 月 26 日 (金曜日)
臨時運行許可証(仮ナンバープレート)の申請締切日 - ウェブサイト
10 月 6 日 (月曜日)
エントリー締切(23:59 中央ヨーロッパ時間)
レッキオンリーの申請締切日
主催者が提供する保険の申請締切日 - 第 5.2 条参照
10 月 9 日 (木曜日)
必要書類の提出締切日 - 第 4.2 条および第 10.1 条参照
ラリーガイド 2 の公開 - ウェブサイト
10 月 10 日 (金曜日)
サービスパーク施設およびサービスエリアの申請締切日 - ウェブサイト
10 月 13 日 (月曜日)
エントリーリストの公開 - デジタル掲示板
10 月 16 日 (木曜日)
ナショナルプレスオフィサーへの申請要請締切日
10 月 22 日 (水曜日)
競技者代表の指名締切日 - 第 2.9 条参照
FIA メディアデレゲートへの申請締切日
シェイクダウン登録締切(ノンプライオリティドライバー) - 第 12.2 条参照
10 月 27 日 (月曜日)
車載カメラ申請締切日 - 第 11.7 条参照

3.2 大会期間中のスケジュール

10月31日(金曜日)		
12:00-20:00	サービスパークオープン (マニファクチャラーチーム)	豊田スタジアム
15:00-20:00	サービスパークオープン(プライオリティチーム)	
11月1日(土曜日)		
07:00-	サービスパークオープン(全参加者)	豊田スタジアム
11月2日(日曜日)		
09:00-19:00	参加確認(時間指定)/レッキ受付	ラリーHQ(スカイホール豊田)
13:00-14:00	名古屋中心部でのプロモーション (主催者と合意したP1クルーのみ)	名古屋市栄
14:00-20:00	レッキ用トラッキングアプリ RS-Lite の個別アク セスコード(とオプションのスマートフォン)配布	SAS オフィス(サービスパーク)
17:00-17:10	警察による交通安全ブリーフィング (全クルー対象/第9.2.3条参照)	ラリーHQ(スカイホール豊田)
17:10-	ドライバーズ・セーフティブリーフィング(第 12.1 条参照)	
18:00	レッキ登録フォーム締切	第 9.1 条参照
11月3日(月曜日)		
08:45-16:00	レッキ Day1 - 附則 2 参照	
11月4日(火曜日)		
08:45-18:00	レッキ Day2 - 附則 2 参照	
12:00	ルートノートカー登録締切 (プライオリティ1とプライオリティ2対象)	ラリーHQ(スカイホール豊田)
15:00-18:30	競技車両用 FIA セーフティラッキングデバイスの 受け取り	SAS オフィス(サービスパーク)
11月5日(水曜日)		
08:45-16:30	レッキ Day3 - 附則2参照	
09:00-	公式車検、シーリング(ラリー1車両)	サービスパーク
14:00-	公式車検、コンポーネントシーリング(全車両)	公式車検場(豊田スタジアム B 2駐車場)
14:30-15:00	タバードメディア・セーフティブリーフィング	豊田スタジアム B2-109 会議室
16:00	チームマネージャーミーティング(招待者のみ)	ラリーHQ(スカイホール豊田)
19:00-19:30	WRC プロモーターによるドライバー/コ・ドライ バーの写真撮影(2025年度WRC初参戦のプ ライオリティドライバー必須、ヘルメットとレーシ ングスーツ着用)	豊田スタジアム B1 ラウンジ
20:00	スタートリスト発表 - シェイクダウン スタートリスト発表 - セクション1	公式デジタル掲示板
11月6日(木曜日)		
09:01-10:30	シェイクダウン - WRC P1 と選ばれたクルー	鞍ヶ池公園
10:31-12:30	シェイクダウン - 全プライオリティドライバー	鞍ヶ池公園
12:31-14:00	シェイクダウン - P1 以外の全ドライバー	鞍ヶ池公園
12:00-13:30	FIA WRC メディアベン	豊田スタジアム・ファンゾーン
14:00-15:00	オートグラフセッション(サイン会)	
15:30	セクション1スタート - TC0	豊田スタジアム
17:00	ヘリコプターパイロット・セーフティブリーフィング	ラリーHQ(スカイホール豊田)
18:00	スタートリスト発表 - セクション2	公式デジタル掲示板
18:00	フォーラムエイト・ラリージャパン・ウェルカムショ ー	豊田市駅前通り
18:15-19:00	FIA ミート・ザ・クルー(指名されたドライバー、 コ・ドライバー及びチーム代表)	豊田市駅前通り
11月7日(金曜日)		
05:38	セクション2スタート	豊田スタジアム
~18:30	FIA ミート・ザ・クルー(チームプリンシパル、総 合トップ3、WRC2 のトップ3、その他指名された コンペティター)	豊田スタジアム・ファンゾーン
20:00	スタートリスト発表 - セクション4	公式デジタル掲示板

11月8日(土曜日)		
05:50	セクション4スタート	豊田スタジアム
~19:00	FIA ミート・ザ・クルー(チーム代表、総合トップ3選手、WRC2のトップ3、そのほかの招待選手)	豊田スタジアム・ファンゾーン
21:00	スタートリスト発表 - セクション7	公式デジタル掲示板
11月9日(日曜日)		
07:21	セクション7スタート	豊田スタジアム
15:15	パワーステージ・ボディウムセレモニー	まどいの丘
16:30	表彰式・賞典授与	豊田スタジアム
17:00	再車検	豊田スタジアム B2 駐車場車検場
17:00-21:00	臨時運行許可証・仮ナンバープレート返却	コンペティターレセプション(サービスパーク)
17:00	FIA セーフティラッキングデバイス返却 第11.8条参照	SAS オフィス(サービスパーク)
17:30	FIA 記者会見	メディアセンター
19:00	暫定結果発表	公式デジタル掲示板

3.3 オープン時間 - ラリーHQ、メディアセンター

日付	曜日	ウェルカムセンター	ラリーHQ	メディア受付	メディアセンター
10/31	金	09:00-17:00	09:00-19:00		
11/1	土	09:00-17:00	09:00-19:00		
11/2	日	close	08:00-20:00		
11/3	月	09:00-17:00	08:00-20:00		
11/4	火	09:00-17:00	08:00-20:00	14:00-18:00	14:00-18:00
11/5	水	09:00-17:00	08:00-20:00	08:00-18:00	08:00-20:00
11/6	木	09:00-17:00	08:00-21:00	08:00-18:00	08:00*
11/7	金	09:00-17:00	06:00-21:00		06:30*
11/8	土	09:00-17:00	06:00-22:00		06:00*
11/9	日	09:00-12:00	06:00-20:00		06:30*
11/10	月		09:00-12:00		

*メディアセンターの利用者が退出するまで

4. エントリー

4.1 エントリー締切

すべての参加者のエントリーは、2025年10月6日（月曜日）23時59分 CET（日本時間 2025年10月7日（火曜日）6時59分）に締め切られる。

4.2 エントリー手順

WRC マニファクチャラーおよび WRC チーム、WRC2、WRC3、および WRC マスターズカップの競技者は、ポイント獲得を希望する場合、FIA の標準電子エントリーフォーム（<https://registrations.fia.com/rally>）を使用してエントリーを行うこと。

FORUM8 Rally Japan 2025 への参加を希望する**ノンプライオリティ競技者**（FIA ホモロゲーション車両を使用）は、エントリー締切日までに、FIA ウェブサイトに掲載されている電動エントリーフォームに必要事項を記入すること。（<https://registrations.fia.com/wrcjpn>）

2025年 FIA WRC 競技規則第 12 条に従い、**ナショナル/リージョナルカー**でエントリーする競技者は、別途エントリーフォームを使用すること。12.3 に従い、ナショナル/リージョナルカーでエントリーする場合は、大会ウェブサイトから入手可能な別のエントリーフォームを使用しなければならない。第 4.3.1 条も参照のこと。（<https://rally-japan.jp/rj/competitors/document>）

アジア・パシフィックラリー選手権ファイナルへの参加を希望する競技者は、フォーラムエイト・ラリージャパン 2025 にエントリーすること。APRC ファイナルに参加するためには、2025年 APRC アジアまたはパシフィックカップに 1 回以上参加した者、または競技者またはドライバーの ASN から FIA に推薦された者で、フォーラムエイト・ラリージャパン 2025 のエントリーフォームに加えて APRC 登録フォームを締切日までに提出しなければならない。エントリーは参加料全額を添えてのみ受理される。エントリー締切日の 2025年 10月 6 日(月)までに、参加料の支払い証明書(銀行振込書類をスキャンした PDF コピー)を E メールでラリー事務局(entry@rally-japan.jp)に送付すること。第 10.1.1 条に記載された書類を提出すること。第 10.1.1 に記載された書類は、大会ウェブサイトから入手可能な 3 種類の書式のいずれかを使用し、2025年 10月 9 日（木）までに提出しなければならない。

- FIA 選手権登録競技者 <https://forms.gle/JApxa9PQwQBzp5Zz9>
- APRC 登録用紙と証明書 <https://forms.gle/PD4CWX1Nr4ZdoKGy8>
- ノンプライオリティ競技者 <https://forms.gle/6Xfy3PYzne4CCCGB8>

4.3 参加台数の受け入れ上限とクラス

最大エントリー数は 60 である。60 台を超えるエントリーがあった場合、主催者はこの数を延長する権利と、ノンプライオリティドライバーの中からどのエントリーを受理するかを決定する権利を有する。車両は 2025年 FIA WRC 競技規則第 12.4 条に示されるクラス（およびグループ）に分けられる。

4.3.1 ナショナル/リージョナルカー

JAF が承認し FIA に提案した車両は、2025年 FIA WRC 競技規則第 12 条 3 項の規定に基づきエントリーできる。ただし、これらの車両は、2025年 FIA 国際競技規則付則 J 項第 253 条に規定される安全要件を完全に満たさなければならない。また 2025年 FIA WRC 競技規則に規定された他のすべての適用可能な規定および手続き（タイヤ、再スタート規則など）に完全に従わなければならない。

クラス	排気量	グループ
JR1	2500cc以上	*グループNR4 2000cc以上 *AP4/JP4 *2500cc以上のJAF公認RJおよびAPRC車両
JR2	1600cc 以上 2500cc以下	*1600cc以上2500cc以下の自然吸気車で、JAF規則RJおよび日本で認可されたAPRC車両 *942ccから1600ccまでの過給機付きの 2 WD車で、JAF規則RJ、JP4および日本で認可されたAPRC車両
JN3	1600cc以下	*自然吸気1600cc以下のJAF規則RJおよび日本で認可されたAPRC車両

4.4 エントリーフィーとエントリーパッケージ

4.4.1 WRC 登録競技者

WRC プロモーターと豊田市との合意に基づき、2025 年 FIA WRC 競技規則に定める WRC 選手権 (WRC、WRC2、WRC3) および WRC マスターズカップに参戦するマニファクチャラーおよび WRC チームのエントリーフィーは、フォーラムエイト・ラリージャパン 2025 では免除される。

4.4.2 ノンプライオリティドライバーのエントリーフィー

WRC 選手権に参加できないノンプライオリティドライバーのエントリーフィーは、消費税 10%を含み、880,000 円とする。

4.4.3 APRC 全選手の登録料および参加料

660,000 円 (消費税 10%を含む)。この金額は他の全ての参加料に加算される。

4.4.4 レッキのみ

レッキのみの参加料：165,000 円 (消費税 10%を含む)。

4.4.5 エントリーパッケージ

WRC マニファクチャラーズ選手権およびサポート選手権のエントリーパッケージ：2025 年 FIA WRC 競技規則付則 VI に従う。

サービススペース	サービスパーク内エリア	6m×6m
車両プレート	サービス車両プレート	1
	補助プレート (通行駐車証)	1

アドミニストレーション	特別規則書	ウェブサイト	
	ラリーガイド2	ウェブサイト	
	ロードブック・セット	2	
	ルートマップ	2	
	オフィシャル・プログラム	5	
イベント主催者パス	チーム/クルー・パス	6	豊田市SSS/ 岡崎公園SSSへの 観客エリア入場可
	ゲスト・パス	2	

追加サービススペース (1 平方メートルあたり) : 77,000 円

追加補助プレート (各) : 55,000 円

チーム/クルーまたはゲストパスの追加 (各 1 枚) : 22,000 円

すべての追加スペースは、空き状況および主催者の同意が必要となります。主催者は、FIA WRC Sporting Regulations, Appendix VI および本補則に記載された上記を超えるサービススペースを保証することはできない。

すべての車両識別プレート (補助プレートを含む) は、車両の前方から明確に視認できる位置、例えばボンネットなどに取り付けなければならない。

4.5 支払いの詳細

エントリー費のお支払いは、銀行振込 (手数料は送金者に請求されます) またはクレジットカードで支払うこと : クレジットカード : Visa/Amex/Master Card。

日本円 (JPY) での銀行振込の場合の銀行口座の詳細は以下の通り :

銀行名 豊田信用金庫

支店名 本店 (011)

住所 : 〒471-8501 愛知県豊田市西町 3-60

口座名義 ラリージャパン 2025 実行委員会有限責任事業組合

口座番号 : 9272803

スィフトコード ZENBJPJT

銀行振込の際は、「WRCJPN2025 エントリーフィー」とドライバーの姓名を記入すること。

クレジットカード決済 : <https://rally-japan.jp/rj/payment/>

エントリー料は、エントリー締切日までに主催者の銀行口座に全額振り込まなければならない。全額の支払いがない場合、エントリーは受理されない。

4.6 返金

参加料は以下の場合、全額返金される :

- エントリーが受理されなかった場合
- ラリーが開催されない場合

- エントリー締め切り前にエントリーを取り下げた場合
 その他の状況における部分的な払い戻しは、主催者の独自の裁量により、申請により行われる場合がある。

5. 保険

5.1 自動車保険（必須）

ラリージャパンの参加者のうち、競技車両、レッキ車両、チーム車両が日本以外の国で登録されている場合、日本の道路交通法により自賠責保険への加入が義務付けられている。これは、公道を走行するすべての車両に加入が義務付けられている日本の「強制保険」である。また、ラリーに参加するすべての車両は、ラリー期間中、対人・対物賠償責任保険および人身傷害保険に加入しなければならない。ただし、この自動車保険は、ラリーカー、レッキカー、チーム車両の損害・紛失には適用されない。

5.2 保険への加入

ラリージャパン事務局では、日本国外で登録されたラリーカー、レッキカー、チーム車両の自賠責保険および任意自動車保険の手配を行なう。保険料は車両およびドライバーにより異なる。このラリー保険にはサービスパークまでのレッカーサービスが含まれる。
 保険注文書は主催者ウェブサイトの「競技者向け/ドキュメント」から入手できる。

保険料（期間：プライベートテストからラリー終了までの 15 日間）

ドライバー年齢	レッキ車両	競技車両
全年齢対象	35,000 円	500,000 円
35 歳以上	14,000 円	190,000 円
26-35 歳未満	15,000 円	220,000 円
21-26 歳未満	25,000 円	340,000 円

申し込みの締切日:10月6日（月曜日）

5.3 一般賠償責任

主催者はラリージャパンの開催にあたり、1事故あたり40億円を上限とする運営者賠償責任保険に加入している。この保険は主催者の管理下にない第三者である観客やゲストを対象とする。

5.4 ラリー第三者保険

スペシャルステージでも有効なラリー第三者保険は、競技車両にのみ適用される。レッキカーやチーム車両は、たとえ主催者によって与えられたナンバープレートやその他の公式な身分証明書の付いたものであっても、いかなる場合においてもラリーの公式参加者とはみなされない。従って、ラリーの保険は適用されず、車両の所有者個人の責任となる。

5.5 損害賠償の制限

主催者は、競技者が行った不正行為から生じるいかなる結果に対しても、たとえその行為がラリーの規則や各国の法律に反していたとしても、一切の責任を負わない。加えて、エントリーを提出することにより、競技者、ドライバーまたは車両所有者は、主催者に対する本イベントに関連する賠償請求権または権利を放棄するものとする。

5.6 日本で登録された自動車の保険

日本で登録された自動車は、少なくとも以下をカバーする傷害保険および賠償責任保険に加入しなければならない：

- 1) 対人賠償責任保険：無制限
- 2) 対物賠償責任保険：20億円以上
- 3) 傷害保険：無制限

日本国内で登録されたラリーカーを対象とした任意の第三者傷害・賠償責任保険をラリー事務局にて手配する。補償内容は上記と同じ。

5.7 レンタカー

主催者は、レンタカー会社から借り受けた車両（レッキ車両およびチーム車両）の任意の第三者傷害保険および対物保険に責任を負わない。

5.8 事故の報告

ラリー中に事故が発生した場合、競技者またはその代理人は、直ちに詳細な書類（事故発生時刻、場所、状況、破損車両の画像、破損品、負傷者がいる場合はその者、目撃者の氏名、連絡先）を競技長に提出しなければならない。事故報告書はロードブックの裏面に貼付される。

6. 広告と識別

6.1 主催者による広告

この表示物の仕様は附則 4 のとおり。

6.2 競技番号とラリープレート

競技番号、ラリープレート、および広告は、車検前に附則 4 に従って車両に固定し、ラリー開催中は常に確認できる状態にしておく必要がある。

7. タイヤ

7.1 ラリー中に使用が指定されるタイヤ

2025 年 FIA WRC 競技規則の第 13 条、第 14 条、および第 15 条に準拠することに加え、以下のタイプのタイヤの使用が許可される。

ハンコック	RC1 クラス	RC2 クラス	RC3 クラス
1 st チョイス (ハード)	210/650R18 VENTUS Z215 WRC3	210/650R18 VENTUS Z215 WRC3	190/630R17 VENTUS Z215 WRC3
2 nd チョイス (ソフト)	210/650R18 VENTUS Z215 WRC7	210/650R18 VENTUS Z215 WRC7	190/630R17 VENTUS Z215 WRC7
3 rd チョイス (ウェット)	210/650R18 VENTUS Z210 WRC5	210/650R18 VENTUS Z210 WRC5	180/625R17 VENTUS Z210 WRC5

4WD ラリーカーはすべて、FIA が指定するタイヤメーカー HANKOOK のタイヤを使用しなければならない。これは、APRC および各国の 4WD カーにも適用される。ラリー前にタイヤを購入した場合は、公式車検前に、バーコードおよび RFID のチェックのために、そのタイヤをサプライヤーに提示しなければならない (2025 年 FIA WRC 競技規則、第 13.2.1 条)。

2WD ラリーカーについては、タイヤのメーカーおよびタイプは自由。ただし、競技者は以下の事項に従うこと。

- 2025 年 FIA WRC 競技規則、第 13.1.4 条：各タイヤには、2025 年 FIA 認定のバーコードサプライヤーが提供するバーコード番号が記載されていなければならない。
- 2025 年 FIA WRC 競技規則、第 13.3.1 条
 - ラリー前の車検において、FIA はタイヤメーカーを記録する。
 - ラリー期間中、すべてのタイヤは同一のタイヤサプライヤーの製品でなければならない。
- 2025 年 FIA WRC 競技規則、第 13.3.2 条：ターマックタイヤは、附則 V を遵守し、FIA によって公認されているものでなければならない (FIA ウェブサイトに掲載のリストを参照)。RGT 車については、2025 年 FIA WRC 競技規則、第 13.4.2 条を参照のこと。

7.2 大会期間中のタイヤ使用本数

2025 年 FIA WRC 競技規則第 15.1 条に従い、イベント全体で使用できるタイヤの最大数は以下の通り。

	ラリー 1 車両	その他のプライオリティカー	その他の全車両
1 st チョイス (ハード)	28	26	
2 nd チョイス (ソフト)	22	20	
3 rd チョイス (ウェット)	12	12	
総使用数 (シェイクダウンも含む)	28	26	26

7.3 タイヤのオーダー

タイヤの注文は、ラリーウェブサイトに掲載されているハンコック注文フォームを使用して、**2025 年 8 月 28 日 (木)** までに必ず行なうこと。

7.4 レッキ用タイヤ

アスファルト用として E マークまたは DOT 認定を受けた、公道走行認定の量産タイヤのみ使用可能。

7.5 タイヤマーキングゾーン

タイヤマーキングゾーンは、TC0、TC1F、TC4C、TC7F、TC10C、TC14F、TC18C の後に設置される。シェイクダウン用のタイヤマーキングゾーンは、シェイクダウン TC とスタートの間のテクニカルゾーンにある。

8. 燃料

8.1 一般要件

すべての競技者は、FIA が指定するサプライヤーが提供する FIA 認定の燃料を使用しなければならない。2025 年 FIA WRC 競技規則第 61 条および第 62 条も参照のこと。

FIA が指定するサプライヤーは Total Energies である。燃料の供給、給油サービス、および燃料の注文は Sodifuel が担当する。

安全上の理由から、すべての車両は市販のポンプ燃料による給油を禁止され、このラリーではすべての車両が FIA 燃料を使用する。

環境および安全上の理由から、すべての競技者は指定の給油ゾーンで給油を行わなければならない。

サービスパークでの給油は許可されていない（2025 年 FIA WRC 競技規則第 58 条に詳述されている場合を除き、缶、ドラム缶、および類似の容器による給油は許可されない）。

燃料供給ラインは以下の通り。

- テスト用およびシェイクダウン当日の朝、給油が公式に開始される前に使用される「50L ドラム」ライン（燃料の切り替え、キャリブレーション、車検に必要な最低量）。
- シェイクダウンからラリー終了まで、RZ で分配される希望/計算量に相当する「ポンプの燃料」ライン。

8.2 FIA 燃料 – 注文方法と価格

ラリーウェブサイトから入手できる燃料注文フォームを、wrc@sodifuel.com まで E メールで送付すること。

FIA 燃料の価格は 1 リットルあたり 8.75 ユーロ + VAT 。支払いは、クレジットカードまたは銀行振込による前払いのみ受け付けている。振込明細書のコピーは、注文締切日までに Sodifuel まで送付すること。燃料注文手続きに関する問い合わせは、wrc@sodifuel.com まで直接ご連絡するか、電話で Faiza Maillard (+33 6 14 66 12 90) までご連絡すること。

8.3 FIA 燃料 – 締切日

FIA 燃料の注文締め切りは 8 月 28 日（木曜日）。

8.4 FIA 燃料 – 給油

FIA 燃料は、ロードブックに記載された指定の燃料給油ゾーン（RZ）（サービスパークおよび 3 つのリモート燃料給油ゾーン）でのみ入手可能。

豊田スタジアムにある FIA 燃料給油ゾーンは、シェイクダウン中、TC0、TC1F、TC4C、TC7F、TC14F 終了後に利用可能。

3 つのリモート燃料給油ゾーンは、以下のとおりに設置される。

- 11 月 7 日（金）SS2 および SS6 終了後、設楽 [N35 06 00.2 E137 34 39.2](#)
- 11 月 8 日（土）SS9 および SS11 終了後、恵那 [N35 26 59.2 E137 26 03.2](#)
- 11 月 9 日（日）SS18 終了後、岡崎 [N34 57 33.3 E137 13 37.1](#)

給油中は、クルーは車外にとどまる必要がある。クルーの一人が車両を開け、作業員が配管を取り付ける。必要な燃料の量を給油担当者に伝えるのは、クルーの責任とする。要求した量の燃料が給油された後、クルーのみ車両を閉め、開口部を固定すること。給油ゾーンでの携帯電話の使用は禁止されている。

9. レコノサンス（レッキ）

9.1 レッキ登録手続き

競技者は、11 月 2 日（日）18:00 までにレッキ登録フォームを提出しなければならない。何らかの理由でレッキカーを交換する場合は、その詳細を事務局に報告しなければならない。

9.2 車両スペック、国内規制および速度制限

9.2.1 通過回数

クルーは、各スペシャルステージを最大 2 回まで走行することができる。レッキは、附則 2 のレッキスケジュールに従って実施しなければならない。

すべての走行は、ラリーと同じ方向で、減速し、交通規則を完全に遵守して行わなければならない。

クルーは、常にスタートおよびストップコントロールからスペシャルステージに入場および退場し、マーシャルが入場および退場時間を記録しなければならない。

9.2.2 速度制限

レッキ中は、交通標識、ロードブック、ブルテンでより低い制限速度が示されていない限り、スペシャルステージの最高速度は 60km/h とする。

道路は場所によっては非常に狭いので、レッキ中は細心の注意を払って走行すること。スペシャルステージを走行中は、ヘッドライトを点灯すること。

クルーは、レッキ中はスペシャルステージが一般車両や住民用の交通にも開放されていることを認識しておくこと。競技者は、他の交通やステージ周辺住民に危険や迷惑をかけないように運転しなければならない。スピード違反やその他の交通違反を防止するため、厳重な取り締まりが行われる。レッキ走行中に速度超過があった場合、競技長により罰金が科せられる（2025 年 FIA WRC 競技規則、第 34.2 条）。

9.2.3 レッキのトラッキングシステム

2025 年 FIA WRC 競技規則第 35.4.4 条に基づき、すべての競技者は、iOS または Android スマートフォン 1 台を用意し、FIA オフィシャルサブライヤーである STATUS AWARENESS SYSTEM (SAS) が開発したスマートフォン用アプリケーション「RS Lite」をレッキカーに搭載しなければならない。SAS は、SAS オフィスで個々のイベントへのアクセスコードを配布する。

レンタル機器は、必要に応じて SAS から入手できる。これらは、SAS のウェブサイトにてイベントアクセスコードの購入手続きを行う際に、一緒に申し込む必要がある。

支払い：

すべての競技者：40 ユーロ + オプションのスマートフォン機器レンタル（必要な場合）：100 ユーロ

申し込み：SAS のウェブサイト；

<https://wrc.statusas.com/shop/recce/>

レッキカーを運転中は、RS Lite アプリケーションを起動したまま、携帯電話の充電を常に確保しておくこと。不正使用はスチュワードに報告される。

9.2.4 レッキカーの識別

レッキを登録した各クルーには、3 組のナンバーが発行される。2 組の大きいナンバーは、レッキ車のリアサイドウィンドウに貼付すること。1 組の小さいナンバーは、フロントガラス上部の中央に貼付すること。また、フロントガラス上部に貼付するグループ識別ステッカーも 1 枚配布する。

カーナンバーステッカーおよびグループ識別ステッカーの貼付場所の詳細については、レッキロードブックの最初のセクションを参照するものとする。

9.2.5 レッキのみの参加者

適切な国際免許証を所持し、ラリーに参加していないドライバーは、すべてのスペシャルステージのレッキに参加を申し込むことができる。登録者は、その内容にすべて従わなければならない。

主催者は、その申し込みを承認しなければならない。

レッキのみへの参加料は、消費税 10% を含む 165,000 円とする。

10. 参加確認

10.1 手続き

事務手続きは、11 月 2 日（日）にスカイホール豊田にあるラリーHQ で行われる。

2025 年 FIA WRC 競技規則第 30.1 条にかかわらず、ドライバーおよびコ・ドライバーは、参加確認手続きに自ら出頭する必要はない。各競技者は、参加確認手続き、およびレッキおよびラリーに関する資料や書類の受け取りを行う、1 名の正式な代理人を事前に主催者に指名するものとする。

10.1.1 事前に提出が必要な書類

10 月 9 日（木）までにオンラインフォームを使用して提出する書類（第 4.2 条参照）：

- すべての項目を記入したエントリーフォーム（国内/リージョナル車両）
- すべてのライセンスおよびパスポート
 - 国際競技者（エントラント）ライセンス
 - ドライバーおよびコ・ドライバーの国際競技ライセンス
 - ドライバーおよびコ・ドライバーの国際運転免許証
 - ドライバーおよびコ・ドライバーのパスポート
 - すべての外国人競技者および/またはドライバーの ASN 認可（ライセンスに含まれていない場合）
- 自動車保険証明書（第 5 条参照） - 保険を主催者が手配する場合、申請書を提出すること
- 車両登録証明書
- ラリー車両のホモロゲーションフォームの最初のページ（Rally1 車両を除く）

10.1.2 参加確認時に提出が必要な書類

参加確認では、以下の書類が必要となります。

6. ドライバー、コ・ドライバー、競技者が記入し、署名したエントリーフォーム
 7. ドライバー、コ・ドライバー、競技者が署名した免責同意書（大会ウェブサイト <https://rally-japan.jp/ri/competitors/document/> で入手可能）
 8. さらに、2 から 5 までに記載した書類は、確認のため持参すること。
- 参加確認手続きおよびマテリアルの受け取りは、クルーまたは競技者の代理人が行うことができる。

10.2 場所と指定時間

場所：ラリー HQ、スカイホール豊田（武道館 2 階）

豊田市八幡町 1-20 N35 04 51.6 E137 09 48.4

日付：2025 年 11 月 2 日（日曜日）

個別時間は招待により割り当てられる。事務局から参加者に、希望時間と参加者を事前に確認する。

11. 公式車検、シーリング及びマーキング**11.1 車検場とタイムテーブル**

ラリー1 車両は、11 月 5 日（水）にサービスベイで封印される。その他の車両は、同じく 11 月 5 日（水）に豊田スタジアム（B2 駐車場）で車検が行われる。個別のスケジュールはブルテンで発表される。

11.2 マッドフラップ

ISC 附則 J、第 257.7.7 条に準拠した横方向の泥除け（全輪）の取り付けは許可されているが、義務ではない。

11.3 ウィンドウ/ネット

銀色または着色フィルムは、後部および後部側面の窓にのみ使用することができる（ISC 附則 J、第 253.11 条）。同条に基づき、飛散防止フィルムを使用しなければならない。ウィンドウネットは使用できない。

後部側面の窓に貼られた銀色または着色フィルムには、乗員または車内の状況を確認できる直径 70 mm の円形の開口部があるものを使用しなければならない。

11.4 シーリングとマーキング

車検の前に、すべての車両はギアボックスとディファレンシャルを封印するためにサンプガードを取り外し、計量のために車両と一緒に保管しておく必要がある。車両の封印は、2025 年 FIA WRC 競技規則第 16 条および第 17 条に従って実施される。また、車両のシャーシおよびシリンダーブロックにもマークが付けられる（2025 年 FIA WRC 競技規則第 31.1.6 条）。

11.5 ドライバーの安全装備

車検では、競技者が使用する予定のヘルメット、頸部抑制装置を含むすべての衣類を提示しなければならない。装備の状態、および ISC 附則 L、第 III 章の遵守がチェックされる。また、安全に関する情報は、附則 5 を参照のこと。

11.6 ノイズレベル

車検時に騒音チェックが行われる場合がある（3500rpm で 103db 以下、ISC 附則 J による）。この制限を超えた車は車検に合格できない。

11.7 オンボードカメラ

オンボードカメラの使用を希望する競技者は、2025 年 10 月 27 日（月）までに WRC 認定ポータルから申請しなければならない。この期日以降に提出された申請は考慮されず、競技者は自分の車に OBC を設置することは認められない。

2025 年 WRC シーズンに初めて OBC を登録する方は、まず以下のリンクから申請すること。

<https://qrco.de/WRCOBCRegistration>

2025 年に既に OBC の申請を行っている者は、以下のリンクから登録すること（パスワードは不要）：<https://qrco.de/OBCForm2025>

車検前に、認可されたカメラ付近の車両に貼付しなければならない認可ステッカーは、事務手続きで入手すること。

カメラおよびカメラレコーダーの固定は、2025 FIA 国際スポーツ規則、附則 J、第 253.2 条に準

拠している必要がある。

イベント前の OBC に関するお問い合わせは、WRC プロモーター認定マネージャー、ミゲル・フォンセカ (accreditation@wrc.com) まで。

11.8 FIA セーフティ・トラッキング・デバイス

2025 年 FIA WRC 競技規則第 53.2.1 条に従い、すべての競技者は、FIA セーフティ・トラッキング・デバイスの取り付けに必要な準備を車両に行わなければならない。ラリーにおける FIA セーフティ・トラッキング・デバイスの保証金は徴収されない。デバイスに生じた損傷は、すべて競技者に請求される。

デバイスの受け取りおよび返却の時間と場所については、本規則第 3.2 条を参照のこと。

デバイスの正しい機能および取り付けは、車検でチェックされる。取り付けおよび操作の説明書は、本規則の附則 6 に規定されているとおり、大会ウェブサイトに掲載されている。

FIA セーフティ・トラッキング・デバイスは、車検員の監督の下、最終パルクフェルメでチームメンバーによって取り外すことができる。いずれの場合も、デバイスは、スチュワードがパルクフェルメの開放を許可してから 30 分以内に、サービスパーク内の STATUS AWARENESS SYSTEM (SAS) オフィスに返却しなければならない。

競技者がリタイアした場合、トラッキングユニットおよび関連ケーブルは、できるだけ早くサービスパーク内の SAS オフィスに返却しなければならない。

12. その他の進行について

12.1 ドライバーズ・セーフティブリーフィング

2025 年に WRC イベントに参加したことがないドライバーおよびコ・ドライバーは、11 月 1 日 (土) 21:00 (日本時間) までに FIA e ラーニングコースを修了し、FA セーフティトラッキングデバイスの評価に合格する必要がある。

11 月 2 日 (日) 17:10 (日本時間) にラリー HQ (スカイホール豊田) で開催されるドライバーズセーフティブリーフィングに出席しなければならない。e ラーニングコースの受講方法については、エントリーリスト発表後に競技者に E メールで通知する。

また、全ドライバーおよびコ・ドライバーは、11 月 2 日 (日) 17:00 (JST) にラリー HQ で開催される警察による交通安全説明会に出席する必要がある。

ルートノート クルーは、11 月 5 日 (水) 15:30 (JST) に豊田スタジアムミーティングルーム (B2-109) で開催される警察による交通安全説明会に出席する必要がある。

12.2 シェイクダウン

スケジュール :

09:01 - 10:30	P1 および招待ドライバー
10:31 - 12:30	すべてのプライオリティドライバー
12:31 - 14:00	P1 を除くすべてのドライバー

P1 および招待ドライバーは、シェイクダウンスタートリストに記載された順序に従い、主催者が FIA および WRC プロモーターと協議の上決定した間隔で、シェイクダウンの最初の走行を完了する必要がある。

この最初の走行のスタートリストは、2025 年 11 月 5 日水曜日 20:00 に公表される。公表されたチェックイン時間 (TC と SD スタート) からの遅延は、ステュワードに報告され、ペナルティが課される可能性がある。

TC とシェイクダウンスタートの間にある 5 分間のスケジュールにテクニカルゾーンが含まれる。

これら規定の手順が終了すると、P1 および招待ドライバーは 1 分間隔でシェイクダウン走行を継続することができる。

P2 および P3 のドライバーは、シェイクダウンで少なくとも 1 回は走行しなければならない。

ロードブックに記載されたリモートサービスエリアは、すべての競技者が利用することができる。エントリーしたクルー 1 組につき、1 台のサービス車両 (サービスプレートまたは補助プレートを付けた自動車またはバン) が、次のように利用することができる。

- P1 および P2 : SD スタートリストに従い、8:00 からアクセス可能
- その他のプライオリティ競技者 : 9:30 からアクセス可能
- ノンプライオリティ競技者 : 11:30 からアクセス可能

ノンプライオリティドライバーは、シェイクダウンは任意で参加できる。シェイクダウンへの参加を希望するノンプライオリティドライバーは、10 月 22 日 (水) までに登録フォームを提出する必要がある。

12.3 公式時間

ラリー中のオフィシャルタイムは GPS による時刻とする。タイムゾーンは日本標準時 (JST、UTC +9 時間) とする。

12.4 サービスパーク

12.4.1 開場時間

サービスパークには、適切な車両識別パスを所持する車両のみが入場できる。各チームに割り当てられた指定のサービスエリア外でのサービス車両および補助車両の駐車は、一切禁止されている。

12.4.2 サービスパークのコンディション

サービスパーク内の各エリアは、ゴミを残さず、清潔な状態にしなければならない。テントの設営やその他の目的で、アスファルトにアンカーを打ち込むことは禁止されている。穴が空いた場合、主催者は現状復帰の費用を競技者に請求する。

12.4.3 施設の解体

2025年11月9日（日曜日）8:00までにサービスエリア施設を解体する場合は、サービスパーク内にラリー車両の行き来がない時間帯に行わなければならない（行程表を参照）。ただし、対応するチームエリアの範囲内（交通レーンやチーム外部エリアを使用しない）でのみ解体を行う場合はこの限りではない。

12.4.4 サービスパーク内の速度制限

サービスパーク内の速度制限は30km/h。

12.5 ドライバーによるプロモーション活動

11月2日（日）13:00～14:00 名古屋・栄

P1ドライバーと車両によるプロモーション活動を実施する。出演者はブルテンで通知する。

12.6 ウェルカムショー

ラリースタート前にセレモニアルスタートは行われず、その代わりに、11月6日（木）のSSS1終了後にウェルカムショーが開催される。TC1A後の待機エリアでは、すべてのクルーはマーシャルの指示に従って車を駐車し、ブルテンで発表されるスケジュールに従って待機すること。

12.7 スタートオーダー及びスタート間隔

スタート順は、2025年FIA WRC競技規則第41.2条に従う。

P1のドライバーは3分間隔でスタートし、その他のドライバーは2分間隔でスタートする。競技長は、安全上の理由により、スケジュールの同意を得て、ドライバーのスタート位置を変更したり、車間のスタート間隔を変更したりすることができる。

スーパースペシャルステージ（豊田市鞍ヶ池公園、岡崎中央総合公園）およびパワーステージでは、異なるスタート間隔が採用される場合がある。

12.8 コントロール手順とタイムカード

ラリー全体のタイムカード一式（シェイクダウンおよびリタイア後のリスタートサービスを含む）は、参加確認時にラリー資料とともに配布される。すべてのクルーは、少なくとも1日分のタイムカードをすべて車内に携帯することが義務付けられている。

12.9 スペシャルステージのスタートシステム

スペシャルステージでは、標準のSASスタート装置を使用してスタートする。スタートライトの合図は、2025年FIA WRC競技規則の付則VIIに記載されたとおりとする。

12.10 スペシャルステージの進行について

12.10.4 鞍ヶ池公園スーパースペシャルステージ

11月6日（木）、すべての車両は、セクション1のスタートリストに従って、TC0からサービスパークを出発する。

12.10.2 豊田市スーパースペシャルステージ

TC13A（スカイホール豊田）でのリグループ時に、スタート順が変更になる場合がある。

12.10.3 岡崎スーパースペシャルステージ

SSS17が終了した後、SSS17をスタートする車両と交互にSSS18がスタートする。スタート間隔は、全車両1分または2分とする。

12.11 リタイア後のリスタートについて

2025年FIA WRC競技規則第54条に基づき、セクションを完走できなかったクルーは、オーバーナイトリグループ後の次のセクションのスタートからラリーを再開することとなる。ラリーを再開するク

ルーは、オーバーナイトグループ後の次のセクションのスタートの 4 時間前までに、オーバーナイトパークフェルメに車両を入れなければならない。
 リスタートを行わない場合、競技者はロードブックに添付のフォームに記入し、スタートリストの発表前にできるだけ早く主催者に提出しなければならない。
 プライオリティドライバーがドライブする車両には、最大 3 時間 (P1 は 4 時間) のサービス用に特別なタイムカードが使用される。

12.12 フレキシサービス

11 月 7 日 (金) および 8 日 (土) のイブニングサービスは、2025 年 FIA WRC 競技規則第 59 条に規定されている通り、全クルーに対してフレキシサービスとして実施される。

12.13 パワーステージ

2025 年 FIA WRC 競技規則第 50 条に基づき、SS20 三河湖はパワーステージとして実施される。

12.14 アーリーチェックイン

クルーは、TC1A、TC1C、TC7C、TC13A、TC14C、TC20A でペナルティなしでアーリーチェックインすることができる。
 また、ドライバーがメディアの対応を終え、FIA メディア・デレゲートまたはナショナル・プレスオフィサーから解放された後、TC7A、TC14A、TC20A でもアーリーチェックインが可能。

12.15 カーウォッシュ

シェイクダウン後、TC7A、TC13A、TC18A の前にカーウォッシュ施設が利用可能。カーウォッシュは必須ではない。サービスエリア内での洗車は禁止されている。

12.16 オーバーナイト・パークフェルメ

技術的な不具合により、前日のパークフェルメからタイムコントロール地点まで走行できない車両は、主催者が支援する。ただし、タイムコントロールの手順はすべて遵守し、遅延によるペナルティは適用される。

12.17 メディアゾーン

すべてのプライオリティドライバー (およびコ・ドライバーは希望する場合) は、最低 15 分間、または FIA メディアデレゲートから退出の許可が得られるまで、メディアのインタビューに対応しなければならない。

メディアゾーンは、サービスパークの TC4A、TC7A、TC14A、恵那峡ワンダーランドの TC10A、および岡崎中央総合公園の TC18A で、TC 前に運用開始される。

メディアゾーンへのアクセスは、以下の者に限定される。

- FIA メディアデレゲートにより入場登録されたメディア
- NFC タグを所持する、認定メディアまたはチームメディア関係者。
- FIA メディアデレゲートにより、メディア業務に従事していると認められ、このイベントのために FIA メディアデレゲートから発行されたメディアゾーン NFC タグをパスに所持しているチーム代表またはチーム代表者。
- 赤色のオールアクセスパスを所持している者。

FIA メディアデレゲートによる許可があり、正しいパスと承認されたアクセス権を有する場合を除き、その他の者はメディアゾーンに立ち入ることはできない。

NFC タグ (赤のオールアクセスパスおよび緑のメディアパスを除く) の交付および有効化のリクエストは、2025 年 11 月 4 日 (火) 15:00 (日本時間) までに、FIA メディアデレゲート、トム・ウッド (twood@fia.com) またはスヴェン・グッド (sgood@fia.com) 宛てに E メールで送付するものとする。

12.18 FIA メディアベン

FIA WRC メディアベンは、2025 年 11 月 6 日 (木) 12:00 から 13:30 まで、豊田スタジアムファンゾーンで開催される。FIA WRC メディアベンは、P1 ドライバー、P2 ドライバー、P1 マニファクチャラーチームの代表者は参加が義務付けられており、その他のプライオリティドライバーまたはコ・ドライバーについては、メディアが FIA メディアデレゲートまたはナショナルプレスオフィサーに要請した場合に参加できる。競技参加者は、最低 30 分間、または FIA メディアデレゲートが解散を指示するまで、その場に留まる必要がある。P2 ドライバーは、12 時 45 分以降に会場することを推奨する。

12.19 フィニッシュ手順

TC20A およびテクニカルチェック終了後、全クルーは、ロードブックに示されている通り、パークフェルメの規則に従って豊田スタジアムのポディウムホールディングエリアまで走行し、マーシャルの指示に従

うこと。

P1 の全クルーは、フィニッシュランブを走行すること。その他のクルーは、賞典を授与されず、写真撮影のためにフィニッシュランブを走行することを希望しない場合は、ホールディングエリアでのメディアインタビュー終了後、最終パルクフェルメまで直接走行することができる。フィニッシュセレモニー終了後、車両は、クルーまたはチームメンバーによって、パルクフェルメ、または指示があった場合は最終車検場まで運転しなければならない。

FIA メディアデレゲートが選定したドライバーは、17:30 からメディアセンターで開催される FIA イベント後記者会見に出席しなければならない。

12.20 エキシビション・ドライビング

専用エリアで特に許可されている場合を除き、スペシャルステージ以外の場所でのエキシビション走行（「ドーナツターン」）およびその他の危険な運転は、すべて厳重に禁止されている。違反した場合は、スチュワードにより最低 5 分間のタイムペナルティが課せられる。

12.21 タイヤウォーミングゾーン

TC とスペシャルステージのスタート間のエリアは、2025 年 FIA WRC 競技規則第 44.4 条に従い、タイヤのウォームアップ専用エリアとして指定されている。このエリアは、タイヤウォームアップゾーンボードで表示されている。タイヤウォームアップゾーン終了後にタイヤのウォームアップを目的とした走行を行った場合は、スチュワードに報告される。

タイヤウォーミングゾーン以外の場所でタイヤをウォーミングする（ジグザグ走行）ことは固く禁じられている。違反した場合は、1,000 ユーロの罰金が科せられ、競技長から競技者に通知される。その他の交通違反は、スチュワードに報告される。

これらのゾーンの距離は、アイテリナリーには記載されていないが、ロードブックに記載されている。

12.22 タイヤフィッティングゾーン

2025 年 FIA WRC 競技規則第 60 条に従い、タイヤフィッティングゾーンは、11 月 8 日（土）の SS10 終了後、恵那峡ワンダーランド、11 月 9 日（日）の SS18 終了後、岡崎中央総合公園に設置される。タイヤフィッティングゾーンへのタイヤ輸送に関する詳細は、COC コミュニケーションで発表される。

12.23 シケイン

セーフティ上の理由から、SS8/13 小原および SS15/19 額田では、シケインを使用して速度を低下させる。

シケインは、レッキのためにロードブックに記載され、道路上にマークされる。また、可能であれば、レッキ中にも設置される。レッキ中にシケインを設置できない場合は、その位置が道路上にマークされる。

担当マーシャルが、シケインの正しい通過を監視する。違反があった場合は、スチュワードに報告される。

12.24 リググループ – TC13A

リググループ TC13A では、追加のライトの取り付けが許可される。追加のライトは、チームメンバーがリググループに持ち込むことができる。ライトの取り付けは、ラリーカーに搭載されている工具のみを使用して、クルーのみが行うことができる。

また、リググループ TC13A では、タイヤの空気圧の調整も許可される。

リググループでは、その他の作業は一切許可されない。

12.25 特別な手順について

12.25.1 スペシャルステージの事故／赤旗の手順

すべての競技者は、2025 年 FIA WRC 競技規則、第 53.3 条、第 53.4 条、および第 53.5 条を遵守するよう強く要請する。

12.25.2 サービスパークにおける消火設備

すべての競技者は、割り当てられたサービスエリア内に、承認された消火設備（消火器）を設置しなければならない。消火器は、AFFF または FIA が認可したその他の消火剤を使用した乾燥粉末式で、4.5 kg 以上のものを使用すること。

12.25.3 環境へのダメージ

故意に環境に損害を与えたクルーまたはチームメンバーは、スチュワードに報告され、罰則が科せられる場合がある。環境への損害には、以下が挙げられるが、これらに限定されない。

- 地面にゴミを投棄したり、液体をこぼしたりすること
- 樹木、動植物を故意に損傷すること

12.25.4 携帯電話の使用

日本の道路交通法に基づき、運転中に手に持ったモバイル端末を使用することは違法となる。この規則はラリー中に監視され、違反行為はすべてステュワードに報告される。

12.26 ルートノートカー

2025 年 FIA WRC 競技規則第 9.5 条に詳述されている優先 1 および優先 2 のドライバーにのみ許可される。

ルートノートカーのドライバーは、国際ドライバー競技ライセンスを所持している必要がある。すべてのルートノートカーは、主催者より支給される識別ステッカーを貼付しなければならない。

ルートノートカーの登録は、11 月 4 日（火）12:00（日本時間）までに主催者に提出しなければならない。オンラインフォームから登録すること。

すべてのルートノートクルーは、11 月 5 日（水）に行われる交通安全説明会に参加する必要がある。第 3.2 条および第 12.1 条を参照のこと。

12.26.1 特別な規定

スペシャルステージでは、ルートノートカーの最高速度は 60km/h に制限される。スペシャルステージおよびスペシャルステージ間の一般道路では、国の交通規則をすべて遵守しなければならない。ルートノートカーのクルーは、ラリーと同じ方向に、安全速度で慎重に走行しなければならない。規定に違反した場合は、ステュワードの裁量によりその他の罰則が科されるほか、主催者より発行された特定識別番号が即座に剥奪される。

12.26.2 ルートノートカーの GPS トラッキングシステム

すべてのルートノートカーには、レッキ時に使用した速度制御アプリが搭載されていなければならない。

ルートノートカーを運転中は、RSLite アプリを常に起動し、携帯電話を充電した状態にしておく必要がある。不正使用はステュワードに報告される。

12.26.3 ルートノート・エクスチェンジ・ポイント

COC コミュニケーションにて発行される。

12.26.4 ルートノートクルーのステージ入場時間

ルートノートクルーは、遅くともそのステージの 1 号車スタート時刻の 90 分前までにスペシャルステージ（またはシェイクダウンステージ）に入らなければならない。

また、ルートノートカーは SS11 笠置山ステージへは入場できない。

13. オフィシャルの識別

すべてのステージスタッフは、識別用のタバードを着用する。

オーガニゼーションスタッフ	赤	「ORGANISATION」と記載
スペシャルステージコマンダー	赤	「STAGE COMMANDER」と記載
副ステージコマンダー	赤	「DEPUTY COMMANDER」と記載
ポストチーフ	青	「POST CHIEF」と記載
ポストマーシャル	青	「POST MARSHAL」と記載
セーフティマーシャル	オレンジ	「SAFETY」と記載
レスキュー	オレンジ	「RESCUE」と記載
ラジオ	イエロー	「RADIO」と記載されラジオマーク付き
メディカル	白	「DOCTOR/NURSE/PARAMEDIC」と記載
技術委員	黒	「SCRUTINEER」と記載
ボランティア	紫	「VOLUNTEER」と記載
メディア	グリーン	年間メディアの緑タバードと大会毎タバード
テレビクルー	オレンジ	年間テレビクルーのオレンジタバード
パブリックセーフティ	金	「PUBLIC SAFETY」と書かれた服
ウェザー（メテオ）クルー	黒と緑	「METEO CREW」と記載

14. 賞典

表彰式はフィニッシュポディウムで行われ、以下のトロフィー/賞が授与される。

FIA 世界ラリー選手権 - WRC

総合	総合優勝、2位、3位
マニファクチャラー	優勝マニファクチャラー
FIA 会長メダル	総合優勝
WRC2 および WRC3 (各)	優勝、2位、3位
WRC2 チーム	優勝
WRC2 チャレンジャー	優勝
WRC マスターズカップ	優勝

JR カー賞 (各クラス)

- JR1	優勝、2位、3位
- JR2	優勝
- JR3	優勝

FIA アジア・パシフィック・ラリー選手権 - APRC

APRC 総合	優勝、2位、3位
ジュニア APRC	優勝
APRC マスター	優勝
APRC3	優勝
APRC4	優勝

上記のリスト (またはブルテンに記載された追加のリスト) に従ってトロフィーを獲得したドライバーおよびコ・ドライバーは、表彰式に出席しなければならない。やむを得ない事情による欠席の場合は、スケジュールに報告すること。

15. 再車検、抗議及び控訴

15.1 再車検

再車検は、2025年11月9日(日) 17:00から豊田スタジアム B2 駐車場にて行われる。ラリー終了後に再車検の対象となる車両は、最終タイムコントロールで通知される。再車検は、表彰式終了後にドライバーまたはチーム代表者が車両を運転して車検会場まで移動すること。車検員により車両の分解が必要となった場合、十分な数のメカニックと工具を各車両に同行させること。

15.2 抗議デポジット

抗議の預託金は 1,000 ユーロ。

抗議により、車両の一部の明確な部品 (エンジン、トランスミッション、ステアリング、ブレーキシステム、電気設備、車体など) の分解および再組み立てが必要になった場合、2025 FIA 国際スポーツ規則第 13.4.3 条に基づき、スケジュールが追加の預託金を指定する場合があります。抗議が根拠のない場合、その作業および車両の輸送に要した費用は、抗議者が負担し、抗議が認められた場合は、抗議の対象となった競技者が負担する。

抗議が根拠のないものであり、抗議によって発生した費用 (車検、輸送など) が (追加の) 預託金の額を上回った場合、その差額は抗議者の負担とする。逆に、費用が預託金の額を下回った場合は、その差額が返還される。

15.3 再審査の権利の預託金

審査手数料は€1,000。

15.4 アピール預託金

国際的なアピールの預託金は€6000。

附則 1 アイテナリー

WRRC FORUM8 RALLY JAPAN 2025

SHAKEDOWN							Thursday, 6 November 2025			
TC	Location	Distances			Target time	1st car due				
		SS	Liaison	Total						
	Service Park (TOYOTA STADIUM)									
TCSD	Shakedown (Kosema Ontakesan Jinjya)		10.49	10.49		8:56				
SD	Shakedown (Kuragaïke Park)	2.75				9:01				
	Service Park (TOYOTA STADIUM)		7.28	10.03						
Shakedown Totals		2.75	17.77	20.52						

Shakedown

Section 1							Thursday, 6 November 2025				
TC	Location	Distances			Target time	1st car due					
		SS	Liaison	Total							
0	Start of the Rally (TOYOTA STADIUM)					15:30					
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0.60]								
1	Distance to next refuel	(2.75)	(22.02)	(24.77)							
1	Kosema Ontakesan Jinjya		10.38	10.38	0:30	16:00					
SS1	Kuragaïke Park SSS (Live TV)	2.75				16:05					
1A*	Welcome Show Holding IN		8.34	11.09	0:35	16:40					
FORUM8 Rally Japan Welcome Show											
1B	Welcome Show Holding OUT				2:20	19:00					
1C*	Parc Fermé IN		2.04	2.04	0:20	19:20					
* TC1A and TC1C: early check-in allowed											
Thursday Totals		2.75	20.76	23.51							
			Sunrise	6:17	Sunset	16:53					

Section 1

Version 1.0 - 18 August 2025

附則 1 アイテナリー

Sections 2 & 3		Friday, 7 November 2025				
TC	Location	Distances			Target time	1st car due
		SS	Liaison	Total		
1D	Parc Fermé OUT					5:38
1E	Service IN	0.00	0.66	0.66	0:05	5:43
SERVICE A (TOYOTA STADIUM)		(2.75)	(21.42)	(24.17)	0:15	
1F	Service OUT					5:58
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0.60]			
2	Distance to next refuel	(17.08)	(52.83)	(69.91)		
2	Inabu		37.38	37.38	1:10	7:08
SS2	Inabu/Shitara 1	17.08				7:11
RZ	Refuel - Shitaracho Fureaihiroba SuiSui Park		[16.05]			
3	Distance to next refuel	(37.07)	(92.04)	(129.11)		
3	Aigo		24.64	41.72	1:10	8:21
SS3	Shinshiro 1	17.41				8:24
4	Isegami		43.00	60.41	1:30	9:54
SS4	Isegami's Tunnel 1	19.66				9:57
4A	Technical Zone & Regroup IN (TOYOTA STADIUM)		39.85	59.51	1:40	11:37
4B	Regroup OUT & Service IN				0:20	11:57
SERVICE B (TOYOTA STADIUM)		(54.15)	(144.87)	(199.02)	0:40	
4C	Service OUT					12:37
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0.60]			
4	Distance to next refuel	(36.74)	(76.91)	(113.65)		
5	Isegami		29.25	29.25	1:00	13:37
SS5	Isegami's Tunnel 2	19.66				13:40
6	Inabu		32.21	51.87	1:20	15:00
SS6	Inabu/Shitara 2	17.08				15:03
RZ	Refuel - Shitaracho Fureaihiroba SuiSui Park		[16.05]			
5	Distance to next refuel	(17.41)	(50.89)	(68.30)		
7	Aigo		24.64	41.72	1:10	16:13
SS7	Shinshiro 2	17.41				16:16
PC1	Toyota Kitamachi		(38.82)			-
7A*	Technical Zone & Parc Fermé IN		41.04	58.45	1:40	17:56
7B	Parc Fermé OUT - Service IN				0:10	18:06
FLEXI SERVICE C (TOYOTA STADIUM)		(54.15)	(127.14)	(181.29)	0:45	
7C*	Service OUT & Parc Fermé IN					18:51
* TC7A and TC7C: early check-in allowed (at TC7A when media obligations are respected)						
All cars (except P1 and restarting crews) must enter Parc Fermé no later than:						21:06
Friday totals		108.30	272.67	380.97		
			Sunrise	6:18	Sunset	16:52

Version 1.0 - 18 August 2025

Section 2

Section 3

附則 1 アイテナリー

WRRC FORUM8 RALLY JAPAN 2025

Sections 4, 5 & 6		Saturday, 8 November 2025				
TC	Location	Distances			Target time	1st car due
		SS	Liaison	Total		
7D	Parc Fermé OUT					5:50
7E	Service IN	0.00	0.66	0.66	0:05	5:55
SERVICE D (TOYOTA STADIUM)		(0.00)	(0.66)	(0.66)	0:15	
7F	Service OUT					6:10
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0.60]			
6	Distance to next refuel	(37.69)	(78.10)	(115.79)		
8	Obara		34.46	34.46	1:10	7:20
SS8	Obara 1	16.44				7:23
9	Ena		28.65	45.09	1:08	8:31
SS9	Ena 1	21.25				8:34
PC2	IWAMURA		(1.71)			-
RZ	Refuel - Gifu Ena Joint Office Parking		[15.59]			
7	Distance to next refuel	(43.48)	(44.26)	(87.74)		
10	Kasagi		30.67	51.92	1:25	9:59
SS10	Mt. Kasagi 1 (Live TV)	21.74				10:05
10A	Technical Zone & Regroup IN (Enakyo Park)		6.62	28.36	0:50	10:55
10B	Regroup OUT & Tyre Fitting Zone IN				0:59	11:54
Tyre Fitting Zone (Enakyo Park)		(59.43)	(100.40)	(159.83)	0:15	
10C	Tyre Fitting Zone OUT					12:09
11	Kasagi		10.05	10.05	0:20	12:29
SS11	Mt. Kasagi 2 (Live TV)	21.74				12:35
RZ	Refuel - Gifu Ena Joint Office Parking		[12.51]			
8	Distance to next refuel	(40.74)	(75.65)	(116.39)		
12	Ena		32.75	54.49	1:30	14:05
SS12	Ena 2	21.25				14:08
PC3	IWAMURA		(1.71)			-
13	Obara		27.27	48.52	1:10	15:18
SS13	Obara 2	16.44				15:21
13A*	Regroup IN (SkyHall)		26.27	42.71	1:15	16:36
14	Regroup OUT				0:56	17:32
SS14	Toyota City SSS	3.05				17:35
14A*	Technical Zone & Parc Fermé IN (TOYOTA STADIUM)		0.61	3.66	0:25	18:00
14B	Parc Fermé OUT - Service IN				0:10	18:10
FLEXI SERVICE E (TOYOTA STADIUM)		(62.48)	(96.95)	(159.43)	0:45	
14C*	Parc Fermé IN					18:55
* TC13A, TC14A and TC14C: early check-in allowed (at TC14A when media obligations are respected)						
All cars (except P1 and restarting crews) must enter Parc Fermé no later than:						21:10
Saturday totals		121.91	198.01	319.92		
					Sunrise	6:19
					Sunset	16:51

Version 1.0 - 18 August 2025

Section 4

Section 5

Section 6

附則 2 - レコノサンス・スケジュール

Stage open time

2025/8/15 Ver 1.02

	P1 OpenTim	P2_P3 Open	Non-P Open	Close Time	SS No.	Location	Distance
3 Nov 2025 Monday	08:45~	9:00~	9:15~	~11:30	SS8/13	Obara	16.44 km
	10:30~	10:45~	11:00~	~13:30	SS9/12	Ena	21.25 km
	13:00~	13:15~	13:30~	~16:00	SS10/11	Mt. Kasagi	21.74 km
4 Nov 2025 Tuesday	08:45~	9:00~	9:15~	~11:45	SS4/5	Isegami's Tunnel	19.66 km
	10:45~	11:00~	11:15~	~13:45	SS2/6	Inabu/Shitara	17.08 km
	13:00~	13:15~	13:30~	~16:00	SS3/7	Shinshiro	17.41 km
	15:00~	15:45~	16:00~	~18:00	SD/SS1	Shakedown & Kuragaike Park	2.75 km
5 Nov 2025 Wednesday	08:45~	9:00~	9:15~	~11:45	SS15/19	Nukata	20.23 km
	10:30~	10:45~	11:00~	~13:30	SS16/20	Lake Mikawako	13.98 km
	13:00~	13:15~	13:30~	~15:30	SS14	Toyota City SSS	3.05 km
	14:00~	14:15~	15:30~	~16:30	SS17/18	Okazaki SSS	1.98 km

上記時間はステージのスタート時間

附則3 コンペティター・リレーションズ・オフィサー (CRO)



ピーター・マクニール
Phone +080 7666 5987



丸山 尚人
phone 080 7019 9564

CROとの連絡は、WhatsAppの通話またはテキストメッセージで行われる。
CROの行動スケジュールは、COCコミュニケーションを通じて告知される。

附則 4 広告と識別標

ラリープレートおよび競技番号は、2025 年 FIA WRC 競技規則第 27 条および第 29 条に従い、主催者により提供され、次頁の図のように取り付ける必要がある。

1. 競技番号、1 台につき 1 枚、50 x 52 cm

1 枚の四角形のパネルを、上部が車両の前方に向くようにルーフに貼付する。

2. フロントドアパネル、1 台につき 2 枚、67 x 17 cm

2 枚の長方形のパネルを、車両の前部ドア（サイドウィンドウの下端から 7~10 cm の位置）に、番号が車両の前方に見えるように貼付する。

3. 競技番号、2 枚/車、高さ 20 cm

2 枚の競技番号を、後部サイドウィンドウの両側に貼付する。

4. ラリープレート、1 枚/車、43 x 21.5 cm

1 枚のプレートは、車のボンネットに貼付する。

5. 競技番号、1 枚/車、15 x 15 cm

競技番号は、リアウィンドウの下部中央、リアウィンドウパネルの上部に貼付する。

6. リアウィンドウパネル、1 台につき 1 枚、30 x 10 cm

リアウィンドウの下部中央（競技番号の下）に貼付する長方形のパネル。

7. ドライバーおよびコ・ドライバーの氏名ステッカー

2 枚/車（主催者により提供されない）、2025 年 FIA WRC 競技規則第 28.1 条に準拠

- 白の Helvetica フォント
- イニシャルおよび各名前の最初の文字は大文字、残りは小文字
- 高さ 6 cm、線幅 1 cm
- ドライバーの名前は、車の両側で上部に記載すること
- 氏名には、パスポートの国籍の旗を付けること

選手権の識別および広告

マニファクチャラー、WRC2 および/または WRC3 選手権に参加する各プライオリティ車は、プロモーターが提供する適切なステッカーセットを使用しなければならない。その他の競技者は、プロモーターの要求に応じて、適切なステッカーセットを貼付しなければならない。(2025 年 FIA WRC 競技規則、第 29.5 条)

8. 選手権用フロントガラス識別

2025 年 FIA WRC 競技規則、第 29.5.1 条に準拠した、WRC プロモーターが提供する高さ 15 cm のフロントガラス用ステッカー。

9. 選手権ドアプレート 67 x 6 cm

2025 年 FIA WRC 競技規則、第 29.5.1 条に準拠し、WRC プロモーターが発行する選手権識別マークを、競技会番号のすぐ下、両フロントドアに 2 枚の長方形のステッカーで貼付すること。

10. ダッシュボードスペース 20 x 10 cm

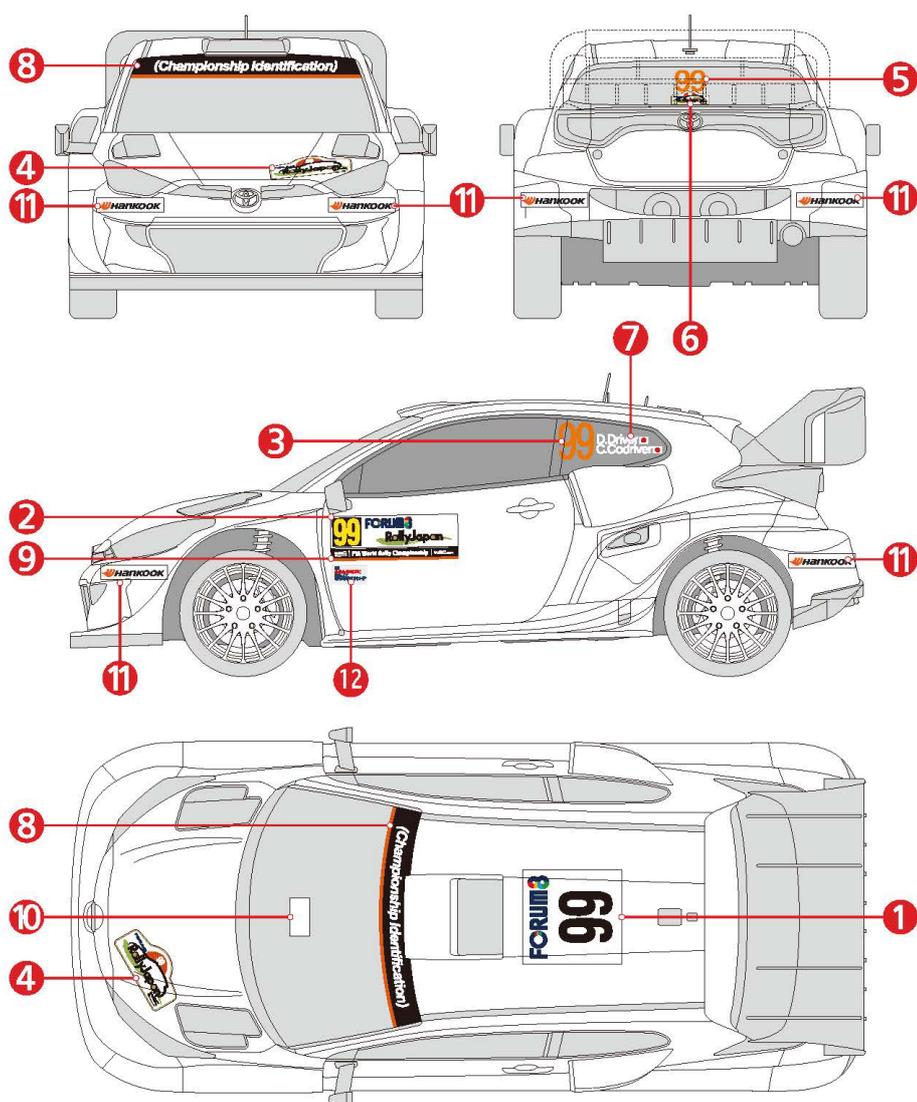
2025 年 FIA WRC 競技規則、第 29.5.1 条に準拠し、チャンピオンシッププロモーターの車載カメラから確認できる位置。

11. タイヤメーカーのステッカー、幅 33.5 cm（4WD 車のみ必須）

2025 年 FIA WRC 競技規則第 29.5.1 条に従い、タイヤメーカーと合意した、車両の四隅、ホイール付近に貼付すること。

12. APRC 識別マーク 15 x 10 cm

APRC に登録されているクルーの車両は、識別のためにこのステッカーを左右のドアプレートの下部に貼付しなければならない。



附則 5 ドライバーの安全装備

すべての競技者は、2025 年 FIA 国際スポーツ規則の附則 L、特にその第 III 章「ドライバーの装備」を遵守すること。この規則はシェイクダウンにも適用される。

ヘルメット（附則 L、第 III 章、第 1 条）

プライオリティ 1 ドライバーおよびコ・ドライバーは、FIA 規格 8860-2018 または 8860-2018-ABP に準拠したヘルメットを着用しなければならない。これは、ワールドラリーカーで競技するプライオリティ 2 のすべてのクルーにも適用される。

その他のすべてのクルーは、以下の FIA 規格のいずれかに認定されたクラッシュヘルメットを着用しなければならない。

- 8859-2015（テクニカルリスト No. 49）、
- 8859-2024 または 8859-2024 ABP（テクニカルリスト No. 107）、
- 8860-2010（テクニカルリスト No.33）または
- 8860-2018 または 8860-2018-ABP（テクニカルリスト No.69）
- テクニカルリスト No.25 も参照

フルフェイスヘルメットを着用するドライバーおよびコ・ドライバーは、イベント開始前に FIA メディカルデレゲート（wrc.medicaldelegate@fia.com）またはチーフメディカルオフィサーに連絡し、テストを受ける必要がある。このテストについては、附則 L、第 III 章、第 1.3 条に記載されている。

フロントヘッドレスト（FHR、附則 L、第 III 章、第 3 条）

すべてのクルーは、FIA 規格 8858 に認定された FIA 認定の FHR システムを使用しなければならない。認定 FHR、アンカー、テザーは、テクニカルリスト第 29 号に記載されている。附則 L、第 III 章、第 3.3 条にあるヘルメットの適合表も参照のこと。

難燃性衣類（附則 L、第 III 章、第 2 条）

すべてのドライバーおよびコ・ドライバーは、FIA 8856-2018 規格（テクニカルリスト No. 74）に認定されたオーバーオール、手袋（コ・ドライバーは任意）、長袖下着、バラクラバ、靴下、および靴を着用しなければならない。

難燃性衣類の刺繍および印刷（製造者証明書など）に関する第 2 条、および衣類の正しい着用に関する規定に特に注意すること。2025 年 FIA WRC 競技規則第 53.1 条も参照のこと。

生体認証装置（附則 L、第 III 章、第 2.1 条）

ドライバーは、レース中に生体認証データを収集する装置を着用することができる。

生体認証装置が FIA 規格 8856 に認定された保護服に組み込まれている場合、その保護服は FIA 規格 8856 および 8868-2018 に認定されている必要がある。

- 生体認証装置が独立した装置である場合、当該装置は FIA 規格 8868-2018 のみに適合している必要がある。この装置は、FIA 規格 8856 に適合した保護具に追加して着用しなければならない。

競技会中は、ネックレス、ブレスレット、時計など、あらゆる種類の宝石類の着用は禁止されている。ただし、CMO および/またはメディカルデレゲートが、その大きさや位置により救助の遅延や緊急処置の妨げになると判断しない場合、以下の例外が認められる。

- コ・ドライバーが、オーバーオールの上から着用する時計の着用
- 手の自然な動きを妨げない、単一のバンド型の指輪の着用
- 口腔内および口腔周辺に装着されていないボディピアス

関連リンク

2025 FIA 国際競技規則および附則 <https://www.fia.com/regulation/category/123>

FIA テクニカルリスト：<https://www.fia.com/regulation/category/761>

附則 6 FIA WRC セーフティトラッキングシステム

FIA セーフティトラッキングデバイスおよび RSLite トラッキングアプリケーションに関する以下の説明は、ラリーウェブサイト (<https://rally-japan.jp/rj/competitors/document/>) を参照。

- [SAS TRACKER 取り付けキットマニュアル](#)
- [SAS TRACKER 競技者用ユーザーマニュアル](#)
- [SAS TRACKER-RSLite 競技者用マニュアル](#) (レッキおよびルートノートカー用)

上記の指示は、本補足規則の不可欠な部分として考慮しなければならない。

FIA セーフティ・トラッキング・デバイス - チュートリアルビデオ : <https://youtu.be/4vFB2ovsQSs>